

アジレント・テクノロジー株式会社  
コーポレート・リレーション部

TEL : 042-660-8426  
FAX : 042-660-8438  
<http://www.agilent.co.jp/>

〒192-8510  
東京都八王子市高倉町 9-1



## Press Release

2010年3月30日

PREMG10-26

製品名 : Agilent 86115D Infiniium DCA-J用 20GHz 2/4 入力 光モジュール

**アジレント・テクノロジー、光トランシーバ製造の測定効率を高め、  
測定コストを短縮できるサンプリング・オシロスコープ用モジュールを発表**  
高性能な自動化機能により、マルチチャネル試験の測定効率を改善

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町9番1号）は、自社のサンプリング・オシロスコープ「Agilent 86100C Infiniium DCA-J デジタル・コミュニケーション・アナライザ」用の新モジュール「Agilent 86115D Infiniium DCA-J用 20GHz 2/4 入力 光モジュール」を発表、4月1日より販売、出荷を開始します。このモジュールを使うことで、複数の光信号を同時に測定することが可能となります。

複数の光信号を同時に測定することには利点が2つあります。単一レーンの部品を並行して測定することで光トランシーバの測定コストを大きく低減できることが、第1の利点です。また、最近の光通信システムでは効率的な伝送を行うためにパラレル伝送を使うものが増えており、複数のレーンを同時に測定する意義が高まっています。これに対応できることが第2の利点です。

光トランシーバ・メーカーは、市場から常に低価格化の要求を受けています。また、顧客からの発注量の変動が大きく変わってもそれに追従することが求められ、同時に、高性能を維持しなければならないという課題があります。86115Dモジュールを搭載した86100Cシステムでは、高い測定確度を実現しながら、コスト効率よく試験を行うことが可能となり、前述の課題に対応することが可能となります。

86115Dモジュールには、2チャンネル入力と4チャンネル入力の2モデルがあります。86100C DCA-J本体には86115Dモジュールを最大2個、搭載できるため、1台で2チャンネルから8チャンネルの測定が可能です。8Xまたは16Xのファイバチャンネルや10 Gb（ギガビット） SONET/SDH/イーサネット用の光トランシーバの波形評価を正確に行うのに適しています。内蔵の光レシーバは、フィルタを使用しない場合、20 GHz（ギガヘルツ）を超える帯域に対応します。また、フィルタを使用した基準レシーバへの切り替えも可能です。86115Dは、さまざまなトランシーバ技術の波形解析に対応しており、また研究開発から製造まで幅広い用途で使用することができます。

一般に、量産試験システムでは、テスト時間削減のため、さまざまな自動化が行われています。今回、トランシーバ試験をさらに自動化できるよう、86100 DCA-J本体のファームウェアの最新版の提供を開始します。今回の最新版では、オートスケールがさらに高速になり、かつ安定しています。また、レーザ・チューニング用のユーティリティや、複数チャンネルの同時解析を可能にする捕捉システムも提供しています。

アジレントのオシロスコープ担当バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャであるジェイ・アレキサンダ（Jay Alexander）は次のように語っています。「複数の光トランシーバを同時に測定できる86115Dをお使いいただくことで、測定効率を大幅に改善することができます。この改善により、トランシーバ1個あたりの測定コストも劇的に低減できます。多くの場合、50%以上の測定コスト低減を見込むことができます。」

「Agilent 86115D Infiniium DCA-J 用 20GHz 2/4 入力 光モジュール」についての詳細は以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.agilent.co.jp/find/86115D>

製品写真は以下のウェブサイトからダウンロードいただけます。

[http://www.agilent.com/find/86115D\\_images](http://www.agilent.com/find/86115D_images)

光部品・光トランシーバ測定および当社のソリューションについてのバックグラウンダは以下のウェブサイトでご覧いただけます。

[http://www.agilent.co.jp/find/oct\\_backgrounder](http://www.agilent.co.jp/find/oct_backgrounder)

## 販売方針

\* 目標市場： 光トランシーバの研究開発および製造部門向け

\* 販売価格（発表日時点での税抜き参考価格です）：

Agilent 86115D-002（2 チャネル入力） 約 741 万円

Agilent 86115D-004（4 チャネル入力） 約 996 万円

\* 販売・出荷開始日：

86115D 2010 年 4 月 1 日

86100C DCA-J の最新ファームウェア（リビジョン 9.0）は、6 月 1 日から無料で提供開始予定

# # #

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：

計測お客様窓口

電話：0120-421-345

この発表に関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

## アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー（NYSE:A）は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。16,000 名の従業員を擁し、110 カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009 年度、45 億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>